



美祢市立伊佐小学校

学校教育目標 誇り・挑戦・共みがき

美祢市立伊佐小学校だより 令和8年7月16日

TEL0837-52-0028 FAX0837-52-0254

<https://isa-shou.jimdo.com> E-mail isa-e@c-able.ne.jp



伊佐小中マスコットキャラクター
「いさゆめちゃん」

朝霧

～かしこい子 やさしい子 つよい子～



1学期間ありがとうございました。

保護者、地域の皆様には、いつも温かく本校教育活動に対しましてご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。皆様に支えていただき、無事1学期を締めくくることができましたこと感謝申し上げます。ありがとうございます。いよいよ21日から夏休みです。子どもたちの元気な声が地域に響き渡ることだと思います。長期休業でしかできない貴重な経験をして、たくさんのすてきな思い出を携えて2学期に元気な子どもたちに会えるのを楽しみにしています。

□我が家のやくそく大作戦～夏休みチャレンジ

県の施策である家庭の元気応援キャンペーンの一環として「我が家の約束大作戦～夏休みチャレンジ」が例年実施されています。

- ・早寝早起き朝ご飯 家族で読書
- ・洗濯物たたみ 風呂掃除
- ・家族で夕飯づくり
- 家族でトランプをしてアウトメディアとともにふれあいの場作り
- ・地域行事への参加で、他世代の地域の方々とのふれあい など

基本的な生活習慣を身に付け、家族とのふれあいの時間を大切にしたり、地域行事に参加したりと充実した夏休みづくりにご活用ください。



別紙にて配付の応募用紙でのご応募をお待ちしています！！

閉庁日の緊急連絡先

8月10日（月）12日（水）13日（木）14日（金）は学校閉庁日となります。

緊急の連絡等がございましたら、**美祢市教育委員会 学校教育課：(0837)-52-1118**
※夜間及び休日の緊急連絡 **美祢市役所代表：(0837)-52-1110** までよろしくお願いします。

8月下校予定時刻

日	曜	1年	2年	3年	4年	5年	6年	主な行事等
25	火		13:15			16:00		始業式 給食開始 学校運営協議会(5・6年児童参加)
26	水	13:15	(給食後下校)					
27	木	13:15	(給食後下校)					
28	金	13:15	(給食後下校)					
31	月	13:15	(給食後下校)					夏休み校内作品展(～9月4日)

令和8年度 第1回学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。

【学び 知】		児童肯定率	保護者肯定率	地域肯定率
1	学校は、学び合いを通して「わかる授業」を目指し、指導の充実を図っている。	99%	84%	100%
2	学校は、家庭学習の習慣を身に付けさせている。	80%	88%	90%
3	学校は、読書習慣を身に付けさせるための手立てを行っている。	80%	77%	90%
4	学校・家庭・地域が協力して、ふるさと伊佐を愛する教育活動を推進している。	92%	84%	100%
【育ち 徳・体】		児童肯定率	保護者肯定率	地域肯定率
5	学校は、あいさつするように指導している。	96%	82%	100%
6	学校は、社会性を高めるためにさまざまな体験活動や交流学習の充実を図っている。	84%	86%	100%
7	学校は、児童一人一人のよさを認め、学校生活が充実するよう支援している。	93%	68%	90%
8	学校は、道德教育を通して、児童の心の健全育成を図っている。	97%	74%	100%
9	学校は、運動を奨励し、体力づくりを図っている。	90%	80%	90%
10	学校は、食に関する指導を積極的に導入し、児童の食生活の改善を図っている。	90%	70%	80%
11	学校は、基本的な生活習慣に関する指導の充実を図っている。	78%	77%	100%
12	学校は、主体性を育むための学校行事や授業の充実を図っている。	93%	68%	100%

※黒い塗りつぶしで白抜き文字の枠は、令和7年度11月実施のアンケートより、肯定率が上がっているもの。

※薄い塗りつぶしで黒い文字の枠は、令和7年11月より5%以上肯定率が下がっているもの。

1 アンケート結果（2部会（学びの支援・育ちの支援））

【学びの支援部会】考察

○全項目で児童の肯定率が80%を超え、特に「本を読むのが好き」と答えた児童の割合が12%上がっています。読み聞かせボランティアの方による取組により、本を身近に感じている児童が増えているので、今年度は図書委員会の活動によりさらに向上を目指していきたいと考え、取組を始めています。「学び合い」「地域連携」の結果から、児童同士の学び合いや保護者・地域の方々との関わりの中で「わかる」「できる」「楽しい」を感じながら学習することができていると考えています。児童への支援については継続して行い、さらに自己肯定感を高められるよう努めていきます。

△保護者の方から「わからない」という回答が増え、肯定率の低下が見られました。今回（6月）のアンケートでは授業参観日が1回しかなかったこともあり「学び合い」の姿を見ていただく機会がほとんどありませんでした。11月のアンケートに向けて、学び合いの様子を授業参観や学級だより等で伝えていきたいと考えています。

【育ちの支援部会】考察

○全体的に児童の肯定率が高く、特に「あいさつ」は前回よりも6%も増えています。伊佐地区あいさつの日や学校内での委員会活動によるイベント（あいさつスタンプラリーなど）を通して、意識が高まり、意欲的にあいさつできる児童が増えているのだと考えます。

△保護者の方から「わからない」という回答が多くなっています。伊佐地区あいさつの日や学校内のイベントなどを写真を活用して保護者や地域の方々に発信し、周知に努めたいと思います。

○「体験活動」や「よさ」「道德教育」の項目では、児童・地域共に肯定率が高く、いさの魅力発見ウォークラリーや地域道德の実施がよかったと考えます。今後も保護者・地域の方々にご参加いただける機会を設けていきたいと考えています。

△保護者の方から「わからない」という回答が多く、肯定率が大きく下がっています。学級通信や道德の時間で学んだ振り返りカードの持ち帰りなどを通して、さらに情報発信を行い、親子で学校のことについて話をしていただけるよう努めていきます。ご家庭で積極的に話題にしていきたいと思っています。ぜひ、ご協力をよろしくお願いいたします。

2 自由記述より（記載内容の一部を抜粋しています。）

- ・友だちとたくさん遊んで、協調性を身に付けてほしいです。
- ・伊佐のウォークラリーや化石の学習を通して、自発的に興味をもったことを検索する様子が見られ、素晴らしいことだと思っています。
- ・あまり「学校としてこんなことをしています」的なものが保護者に伝わっていないです。
- ・引き続き、元気にあいさつができる児童であるように、育ててください。
- ・地域の方々に学校に来ていただき、行事に参加してもらう活動を増やしていくとよい。

*施設、設備に関するご意見・ご要望につきましては、安全面や優先順位、予算等さまざまな面から検討してまいります。貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。